

令和 5 年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	15	学校名	静岡県立御殿場南高等学校	記載者	三枝 美保子
------	----	-----	--------------	-----	--------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

%値は、目標値、生徒回答、保護者回答 の順

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	学校生活の様々な場面で、全体での目標共有と各自の振り返りを繰り返し行うことで、自己が向上する喜びを知ると同時に、全体としての目的を達成できるような指導を工夫する。	・南高に入学して充実した高校生活を送っている。 90%, 89.3%, 88.9% ・自ら率先して行事・活動に取り組み、他者と目標を共有し、支援できる。 80%, 73.9%, 80.9% ・県・東海・全国大会への出場	B	A	・目標に向かって取り組む組成や頑張っている様子も HP やインスタなどで見られる。 ・経験と年齢に比してレベルが高い。 ・部活動、進学ともに十分な成果が出ている。
イ	教育活動全体を通じて「大学進学後の社会」を意識させ、学習や進路に対する主体的な意欲・意識を向上させる。	・将来の進路に基づき、今行うことを考えて、進路に向けて積極的に行動できる。 85%, 82.8%, 68.5% ・自ら課題を設定し、情報を収集・分析しながら、探究する態度が身についている。 80%, 89.6%, 69.5%	A	A	・意識づけの取組みもなされている。 ・多くの生徒が積極的に意見を出すことに加え、話し合うなど協働的な学びをしている。 ・目標や夢を持たせると同時に様々な可能性に気付かせること更に良い。
ウ	「読み取る」・「考える」・「伝える」を念頭に、主体性と言語活動を重視した授業づくりと「高校生のための学びの基礎診断」等による定着度の確認・分析を行い、地域の期待に応える進路実績の向上を目指す。また、学習における ICT 機器の効果的な活用を一層推進していく。	・学習の基礎・基本が定着し、基盤となる資質・能力が身についている。 90%, 90.2%, 75.1% ・全国水準を上回る学力を身につける。 ・国公立大学現役合格者数 40 名以上 ・苦手や困難に直面しても、最後まで取り組み続けることができる。 80%, 86.4%, 83.6% ・家庭学習時間 1 日平均 2 時間以上 ・教科学習における ICT 機器の効果的活用—%、 77.8%, 74.7%	B	B	・「伝える力」を率先して勉強している。社会に出る事を見据えた教育ができています。 ・教育のデジタル化が進む中、教職員もスキルアップ研修に取り組んでいる。 ・ICTについては現在進行中であり、今後さらに ICT が教育に活かされることへの伸びしろを期待する。

エ	<p>品格ある自律した生活態度と自制心を育成し、日常生活における挨拶の励行等、社会のマナーとモラルの徹底を図る。また、健康や安全、防災についての意識を高める。</p>	<p>・校則やルールを理解し、自分で遵守するだけでなく、他人にも啓発にできる。 90%, 89.8%, 84.6% ・時間的自己管理ができ、けじめある生活を送り、生活リズムができています。 80%, 76.6%, 62.5% ・部活動後の速やかな下校、完全下校時間の厳守 ・スマホ使用時間調査等による自己管理能力の育成</p>	B	B	<p>・元気に挨拶してくれて、基本的なマナーの良さを感じる。 ・非常に好感を持てる。 ・挨拶だけでなく、日常の様子からも、生徒の意識は高い。 ・高校生で、これだけ自己管理ができるのは立派だと思う。 ・「スマホの使い方に関する課題」とは何かを洗い直し、自己管理能力の育成に努めてほしい。 ・校外で歩きスマホは、あまり目にしない。 ・一人1台は当たり前、どこまで規制するか、検討が必要。</p>
	<p>健康教育、交通安全教育を推進する。防災教育を実施する。</p>	<p>・健康や体力の向上に努め、健やかな心身を意識して自己を管理している。 90%, 90.2%, 80.4% ・生活や交通安全、災害に、配慮して活動できる。 90%, 94.8%, 89.9%</p>	B	A	<p>・アンケート結果から、生徒の安全や健康に関する意識はかなり高い。普段の教育や防災訓練等の成果の表れと言える。 ・事故への迅速な対応が実施されていれば、よいと思う。 ・防災時には、学校が防災の拠点となる。もう一歩進んだ防災教育が今後、求められてくる。</p>
オ	<p>SDGs 探究学習や地域における体験活動など多様な学びを通じて、自己の成長とともに地域への貢献を実感できる活動を実施する。</p>	<p>・自らの意見を述べ、他人の意見と調整し、自分の意見を発展させることができる。 80%, 89.6%, 78.1% ・1部活動1ボランティア（地域交流活動）</p>	A	A	<p>・企業や大学との連携、地域交流がなされた探究活動への発展は、素晴らしい。 ・SDGsを意識した地域社会との交流ができています。 ・社会で求められるコミュニケーション能力や主体性、実行力の育成にもつながっている。</p>
		<p>・文化・芸術に触れることで、視野を広げ、教養を深める。 85%, 81.4%, 61.7%</p>	B	A	<p>・取組の内容的には、十分「A」評価に値する。</p>
カ	<p>自治体・各種事業所・教育機関等との連携・協働を一層推進させ、他地域にはない魅力を持った取組を、授業・行事・部活動等の様々な場面で工夫する。</p>	<p>・家庭、地域との繋がりを理解し、他者と連携して社会に尽くしていこうとする。 85%, 82.8%, 71.0%</p>	B	A	<p>・御殿場市の行政や企業等と連携をして充実した活動を展開しており学校の工夫を評価する。 ・学校教育の中で社会に触れ、通常の学校生活では体験できない魅力的な経験ができてくる。企業と協力関係ができています。 ・親以外の大人を知ることは大事なことである。</p>

様式第 5 号

キ	環境整備や業務改善を図りながら、生徒の公共心や教職員の意欲・組織力を向上させ、明るく活力ある学校づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・公共物や施設、環境に気を配り、清掃・整理など積極的に環境を整える。 95%, 93.4%, 78.1% ・定期点検月 1 回、随時点検 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・古い校舎であるが大切に使用している。 ・校舎内外とも、施設はきれいに保たれている。 ・目標設定値 95%は、高すぎではないか。
		<ul style="list-style-type: none"> ・補習、部活動における外部人材の活用 ・分掌・学年部の業務ファイルの作成を進め、引継を円滑化 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に外部の人を受け入れている。 ・効果的な人材活用ができてい